

パリ 2024 オリンピック競技大会
トラック&フィールド日本代表選手選考における編成方針および選考基準について

1. 編成方針
2024年度最重要国際競技会と位置づけ、メダル獲得及び入賞を目指す競技者を一人でも多く派遣できるよう選手団を編成する。
2. 開催地
パリ（フランス）
3. 開催期間
2024年8月1日（木）～11日（日）
4. 対象種目
 - （1）男子
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、110mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技、4×100mリレー、4×400mリレー
 - （2）女子
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、100mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技、4×100mリレー、4×400mリレー
 - （3）男女混合
4×400mリレー
5. 選考基準
【個人種目】
 - （1）ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会で3位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、2023年7月1日から2024年6月30日までに、ワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者は内定とする。
 - （2）（1）に該当者がいない種目において、ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会で8位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、2024年1月1日（ただし、男女5000mおよび、男女10000mについては、2023年11月1日からとする）から2024年6月30日までに、ワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者は内定とする。
 - （3）第108回日本陸上競技選手権大会（以下、日本選手権）を国内の最重要選考競技会とし、参加標準記録を満たした競技者、および、ワールドランキングにより資格を得た競技者から選考をする。

※（3）における詳細な選考基準は、日本選手権の開催日程が決定次第、内定条件とともに定めることとする。

【リレー種目】

(1) 男女 4×100m リレー

1) 100m 代表選手

2) 日本選手権を最重要選考競技会とし、パリオリンピックリレー候補競技者の中から、リレーの特性と戦略を考慮して選考する。

3) 1) 2) の該当者でエントリー人数に満たない場合、日本選手権の成績よりリレーの特性と戦略を考慮して選考する。

(2) 男女 4×400m リレー

1) 400m 代表選手

2) 日本選手権を最重要選考競技会とし、パリオリンピックリレー候補競技者の中から、リレーの特性と戦略を考慮して選考する。

3) 1) 2) の該当者でエントリー人数に満たない場合、日本選手権の成績よりリレーの特性と戦略を考慮して選考する。

(3) 男女混合 4×400m リレー

男女 4×400m リレーの選考基準に準ずる。

6. パリオリンピックリレー候補競技者について

各リレー種目において、以下の基準にてパリオリンピックリレー候補競技者を指定する。人数制限はしない。記録はワールドランキング対象競技会における公認記録とし、追い風参考、または風力測定が判明しない場合の記録は対象として認められない。

(1) 男子 4×100m リレー

1) パリ 2024 オリンピック参加資格有効期間内（2023年7月1日～2024年6月30日）に以下の記録を満たした競技者。

60m : 6 秒 55 (室内に限る) 100m : 10 秒 08 200m : 20 秒 26

2) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会の入賞者。

ただし、対象種目は 100m、200m とする。

3) バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会、および、杭州 2022 アジア競技大会の金メダル獲得者。ただし、対象種目は 100m、200m とする。

4) バハマ 2024 世界リレーにおいて、パリ 2024 オリンピック競技大会の出場権を獲得した場合、その際に日本代表として派遣された競技者（補欠含む）。

(2) 男子 4×400m リレー

1) パリ 2024 オリンピック参加資格有効期間内（2023年7月1日～2024年6月30日）に以下の記録を満たした競技者。

200m : 20 秒 38 (※1) 300m : 32 秒 02 400m : 45 秒 29 (室内 : 46 秒 21)

2) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会の入賞者。ただし、対象種目は 200m、400m とする。

3) バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会、および、杭州 2022 アジア競技大会の金メダル獲得者。ただし、対象種目は 200m、400m とする。

4) 参加資格有効期間内で日本代表として編成された 4×400m リレーにおいて、ビデオ計測により以下のラップタイム (※2) を満たした競技者。

第一走者 : 45 秒 29 第二～四走者 : 44 秒 73

5) バハマ 2024 世界リレーにおいて、パリ 2024 オリンピック競技大会の出場権を獲得した

場合、その際に日本代表として派遣された競技者（補欠含む）。

(3) 女子 4×100mリレー

1) パリ 2024 オリンピック参加資格有効期間内（2023年7月1日～2024年6月30日）に以下の記録を満たした競技者。

60m：7秒30（室内に限る） 100m：11秒38 200m：23秒16

2) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会の出場者。

ただし、対象種目は100m、200mとする。

3) バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会、および、杭州 2022 アジア競技大会のメダル獲得者。ただし、対象種目は100m、200mとする。

4) バハマ 2024 世界リレーにおいて、パリ 2024 オリンピック競技大会の出場権を獲得した場合、その際に日本代表として派遣された競技者（補欠含む）。

(4) 女子 4×400mリレー

1) パリ 2024 オリンピック参加資格有効期間内（2023年7月1日～2024年6月30日）に以下の記録を満たした競技者。

300m：37秒43 400m：52秒80（室内：53秒69）

2) ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会の出場者。ただし、対象種目は200m、400mとする。

3) バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会、および、杭州 2022 アジア競技大会のメダル獲得者。ただし、対象種目は200m、400mとする。

4) バハマ 2024 世界リレーにおいて、パリ 2024 オリンピック競技大会の出場権を獲得した場合、その際に日本代表として派遣された競技者（補欠含む）。

(5) 混合 4×400mリレー

男女 4×400m リレーの選考基準に準ずる。

※1：4×400mリレーの特性を考慮した選考を行うため、200mについては設定記録を満たした場合でも候補に選考されない場合がある。

※2：ラップタイムの計測方法は以下の通りとする。

対象選手がテイク・オーバー・ゾーンの基準線（センターライン）を通過してから、当該走者もしくは次の走者のうちバトンを持っている選手がセンターラインを通過するまでのタイム。

7. その他

(1) 代表選手の正式決定は、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会により決定される。

(2) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数は ワールドアスレティックス（以下、WA）が定めるエントリー数の上限の枠を保證するものではない。

(3) WA が定めるエントリースタンダードに準じ、必要に応じて、補欠選手を選考できる。

(4) 2024年度の主要な国内および国際競技会開催日程等の決定後、選考基準を変更する場合がある。

(5) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。

以上